

日本語教育実習（台湾）

研修先について

実習校である輔仁大学は、台北市内からバスで30分程度の郊外に位置し、広大なキャンパスを有する、台北で唯一の私立総合大学です。日本語文学科のスタッフは、日本留学経験者が多く、非常に好意的な雰囲気です。本学の「日本語教育実習(1、2)」は40時間以上の校外実習を義務としていますが、日本語教員養成講座委員会では海外の協定校にて教壇経験をすることを勧めています。それは、文化の多様性を理解・尊重しつつ、日本語や日本文化を世界に発信できる日本語教師を養成するという方針によるものです。



研修プログラム概要

行き先	台湾 輔仁大学
時期	夏期休業中
日数	1週間
費用	約20万円
滞在	ホテル

1日のスケジュール（例）

	内容
日	到着
月	実習
火	実習
水	実習
木	実習
金	文化研修、台北市観光
土	帰国

研修の様子



輔仁大学の学生は友好的で意欲的に授業に臨んでくれます。日本語教育のリアルな現場を体験できます。



現地の学生たちと交流ができます。一緒に昼食を食べ、色々な話をしたり、とても楽しかったです。

学生の体験談

台湾での日本語教育実習の魅力は、生徒たちとの交流の多さにあると思います。授業後のフリータイムも会話はもちろん日本語です。逆に私たちも中国を教わったりしながら、先生・生徒の関係だけではなく、年の近いお姉さんのような感じで、本当にたくさん話し、交流しました。台湾での実習は臨機応変な対応力が本当に大切です。この実習を通し、私は対応していく力に磨きがかかりました。